

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月18日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	津山市	代表者名	津山市長 谷口圭三
担当者部署	市域振興部生涯学習課図書館	連絡先電話番号	0868-24-2919
担当者役職	館長	担当者氏名	菊入 典子
住所	708-0065 岡山県津山市新魚町17		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	地域情報化アドバイザーとして津山市での活動実績や今後どのように取り組んでいけば良いかについて具体的に方策を示された。行政各課での課題についても的確に回答があった。
アドバイザーへの要望事項	今後の取組む予定のデータのオープン化についてのアドバイスしてほしい

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月18日	14時00分	15時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	津山市立図書館		最寄駅	津山駅
	所在地	岡山県津山市新魚町17		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	図書館職員、行政職員	11人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	外部共用サイト「flickr」を活用したデジタル・アーカイブの活用と今後の展開について、市民の投稿を促し、アフターコロナを見据えた観光・ビジネス等に活用していく方法を構築する	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	デジタル・アーカイブの市民参加への周知と活用 津山市公式flickrの観光・ビジネスへの活用方法	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	図書館職員、行政職員向けに「津山市におけるデジタル化・オープン化のネクストフェーズ」の講演。またデジタル先進地の紹介を行った。その後、参加者からの質問に答え、行政の持っているデジタルデータのオープン化やSNSの活用についてアドバイスもらった	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	参加職員とのデジタルアーカイブの必要性と活用のやり方についての共通認識ができた 津山市公式flickrの観光・ビジネスへの活用方法	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 年度内にflickrの公開点数を増やす予定。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	動画の公開方法、デジタルアーカイブの津山市全体としての取組。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 職員への助言として実施したため、アンケートは行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	市民参加型、連携によるオープンデータの充実と推進。オープンデータのビジネス・観光への活用。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

